

科目名	建築設計 I B	英語科目名	Architectural Design IB
開講年度・学期	平成25年度 後期	対象学科・専攻・学年	建築学科3年
授業形態	演習	必修 or 選択	必修(必合格科目)
単位数	2 単位	単位種類	履修単位(30 時間単位)
担当教員	前期:尾立弘史 後期:慶野正司(非常勤)	居室(もしくは所属)	建築学科棟 2 階'ザインスタジオ内
電話	0285-20-2835	E-mail	oryu@oyama-ct.ac.jp
授業の達成目標	授業達成目標との対応		
	小山高専の 教育方針	学習・教育 目標(JABEE)	JABEE 基 準要件
1. 美術館の計画コンセプトの構築および「建築」と「街」の関係性の理解	②		
2. 美術館の計画に即した構造選択や空間創造の修練	②		
3. 幼稚園の計画コンセプトの構築および設計手法の理解	②		
4. 新しい幼稚園の空間を創造性豊かにデザインし、そのプレゼンテーション が出来る	②		
各達成目標に対する達成度の具体的な評価方法			
達成目標 1: エスキス内容と質疑応答から理解度で評価する			
達成目標 2: 最終提出物と口頭発表の内容から設定水準で評価する			
評価方法			
提出作品の内容により評価する。定期試験は行わない。			
授業内容			
1. 課題1「まちなかミュージアム」の解説,コンセプトの構築方法・設計諸元整理			
2. 課題1「まちなかミュージアム」のエスキス1ー機能構成・ブロックプラン検討			
3. 課題1「まちなかミュージアム」のエスキス2ー平面・断面・立面構成チェック			
4. 課題1「まちなかミュージアム」の製図1ー平面・立面・断面設計チェック			
5. 課題1「まちなかミュージアム」の製図2ー平面・立面・断面設計チェック			
6. 課題1「まちなかミュージアム」の模型製作			
7. 課題1「まちなかミュージアム」の講評会			
8. 課題 2「こども園」の解説			
9. 課題 2「こども園」のエスキス1			
10. 課題 2「こども園」のエスキス2			
11. 課題 2「こども園」の製図1			
12. 課題 2「こども園」の製図2			
13. 課題 2「こども園」の模型製作			
14. 課題 2「こども園」の模型製作			
15. 課題 2「こども園」の講評会			
キーワード	設計、美術館、こども園、幼稚園、保育所		
教科書	特になし		
参考書	各種建築・デザイン関連雑誌		
カリキュラム中の位置づけ			
前年度までの関連科目	創造演習Ⅱ、インテリアデザイン		
現学年の関連科目	創造演習ⅢA、B		
次年度以降の関連科目	建築設計ⅡA、B		
連絡事項			
1. 課題説明後は、適宜スケジュール通りの計画内容チェックを個人的に受ける授業となる。また、課題終了時は必ず作品発表を学生の前で全員に対するプレゼンテーションを行う。			
2. 作品未提出者は評価できないので注意すること。また、作品が課題要求を満たさない場合(未提出も同様)は再提出を求めらるので必ず提出すること。			
3. 設計の計画内容を個別チェックで行うため、自宅で常に設計(エスキース図面、スケッチ、模型)を進め、教員にチェックしてもらいべきところを事前整理しておく必要がある(授業内容に対する自宅学習項目に書いてあるものが、事前準備する項目である)。			
4. 建築雑誌や実際の有名建築物を見て、自分の好きな建築を1つでも見つけ出して欲しい。			
5. 設計を進めるにあたって参考となるのが建築雑誌に掲載されている関係建築物である。様々な雑誌に必ず目を通し、課題に対する詳細な計画をより良くする手法を学ぶこと。また設計作業中は建築雑誌や参考資料が手元にあるよう心がけることが望ましい。			
シラバス作成年月日	平成 25 年 4 月 9 日		